

奥州市内における道路施設の計画的な補修・保全

◆計画の概要

計画の目標

・奥州市内における道路施設の補修を行うことにより、市民の安全安心な暮らしを確保する。

成果目標

1.計画により新たな歩道整備を実施する路線数を増加させる。

H27当初 4路線 → H31末 10路線

2.道路機能の保全を行う必要がある箇所に対する改善整備の実施。
(改善整備率) = (改善整備済延長/要改善計画延長) × 100

H27当初 0% → H31末 100%

事業内容

・歩道整備事業、舗装修繕事業、道路施設点検の実施。

計画の期間

・H27～31の5年間

事業範囲

・奥州市全域

◆事後評価の結果

事業実績

・16事業に対し、歩道整備事業、舗装修繕事業、道路施設点検を行った。

事業例

・通学路の歩道整備事業(衣川橋六道線)



整備前

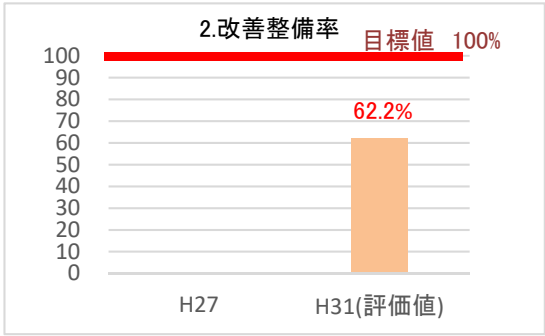
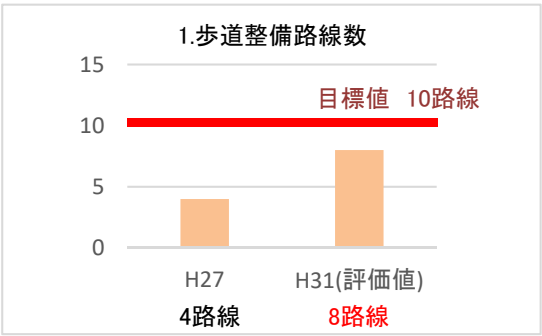


整備後

・歩道整備事業の実施により、歩道が設置されたことで、交通の利便性が向上し、安全な歩行空間が確保された。

成果目標の達成状況

・歩道整備路線数及び改善整備率については、交付額が当初見込んでいた額を下回ったことにより、進捗が遅れたことによるものである。



◆今後の方針

・本計画はH31で終了であるが、他計画を利用し、引き続き事業を継続していき、歩道整備事業、舗装修繕事業等により、更なる効果発現に寄与する。